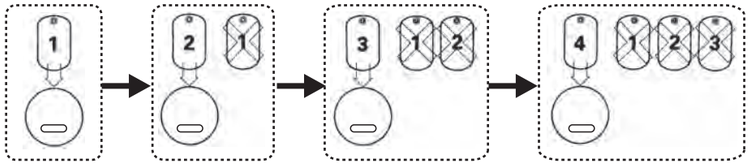
オートチェンジ機能説明

■オートチェンジとは

1つのシリンダーには、4つのカードキーのコードが内蔵されています。
オートチェンジとは、使っていたカードキーを使用不可能にしたい時（紛失した場合など）、新たな専用カードキーを挿入するだけで自動的にコードが変更され、新しいカードキーのコードにする機能です。

例えば１のカードキーを紛失した時、２のカードキーを挿入するだけで１は使用できなくなります。次に３を挿入すると、１、２共に使用不可能となります。
これらの手順で 1→2→3→4 とコード変更が可能です。

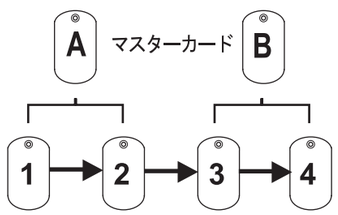


※新しいオートチェンジ番号のカードキーを挿入する時は、
カードキーを途中で止めずに一気に奥まで挿入して下さい。
カードキーは、引き続きそのままご使用下さい。

■マスターシステムについて

オートチェンジマスターシステムは、２枚のマスターカードで成り立っています。

１・２の設定の時には、**A** マスターカード
３・４の設定の時には、**B** マスターカード　　…を使用します。



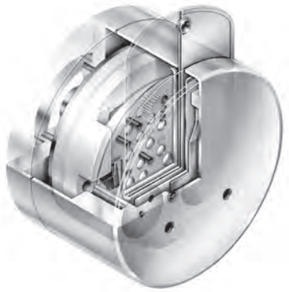
※マスターカードでのオートチェンジ（コード変換）はできません。

SINCE 1972 Card&Security 株式会社 Keiden　ホームページアドレス　https://www.keiden-jp.com
●本　　社 東京都文京区本駒込 2-29-24　TEL.03-3945-0069　FAX.03-5319-0335 ●大阪営業所 大阪市北区菅栄町 1-20　TEL.06-6354-1169　FAX.06-6354-1197
●福岡営業所 福岡県福岡市中央区舞鶴 1-4-1　TEL.092-739-6155　FAX.092-739-6156

ご利用者様向け

取替カードシリンダー ACタイプ

取扱説明書



Keiden

この説明書は、大切に保管して下さい。

販売店

コードNo.

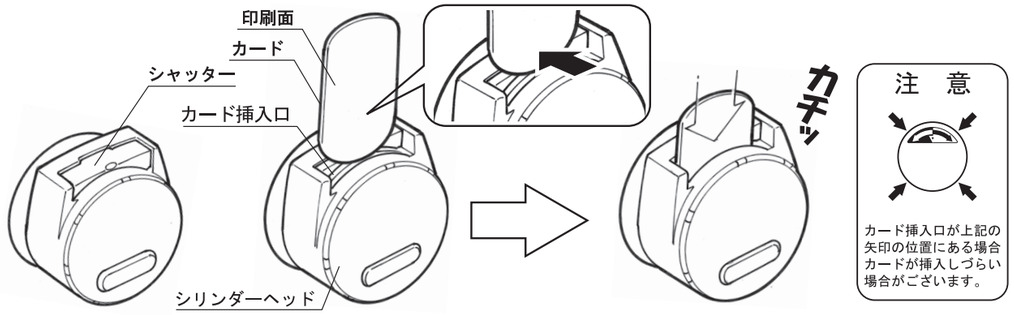
スペアカードキーについて

スペアカードキーご注文の際は、カードキー所有者を明らかにするため、身分証明書とコードNo.が必要となります。必ず身分証明書を持参し、カードシリンダーを購入したお店へご注文下さい。スペアカードキーがお手元に届くまで、約1週間程かかります。

※本人確認ができない場合や、購入店と異なる販売店でのスペアカードキーの発行は、お断り致します。

カードシリンダー施解錠方法

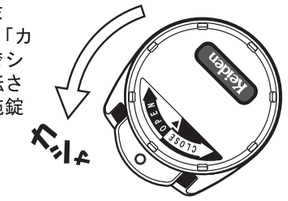
カード挿入



①カードの印刷面を手前にし、上図の様にカードでシャッターをカード挿入口が現れるまで押し開けます。
②押しながらカード挿入口に「カチッ」と音がするまでカードを挿入します

施　錠

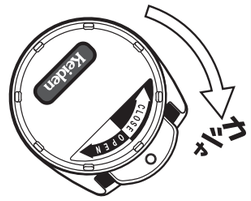
カードを挿入したまま CLOSE（黒）の方向に「カシャ」と音がするまでシリンダーヘッドを回転させます。このときに施錠されます。



その位置でカードを抜きます。

解　錠

カードを挿入したまま OPEN（白）の方向に「カシャ」と音がするまでシリンダーヘッドを回転させます。このときに解錠されます。



その位置でカードを抜きます。

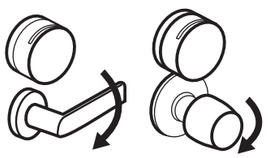
注意：カードを挿入し必要以上に施錠または解錠方向に強く回転させないで下さい。故障の原因となる恐れがございます。

※上記以外に の場合もございます。

解錠後の操作

レバー（ノブ）タイプ

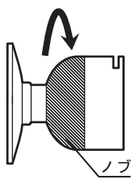
解錠後、シリンダー下部のレバーもしくはノブを回転させる事により、扉の開閉が可能になります。



ノブ一体型タイプ

解錠後、ノブ（右記斜線部）部分を回転させる事により、扉の開閉が可能になります。

※ノブタイプにシリンダープロテクターはご使用になれません。



注意事項

※本機を安全に正しくご使用いただく為、以下の注意事項を必ずお守り下さい。

使用上の注意

■本機を安全に正しくご使用いただく為、以下の注意事項を必ずお守り下さい。
■ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防止するための内容を記載しておりますので必ずお守り下さい。
■次の表示は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合生じる危害や損害の程度を説明しています。

⚠ 注意	この表示は取扱を誤った場合、『傷害を負う可能性が想定される場合および物理的損害のみが想定される』内容です。

■次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。

⚠	このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
⃠	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
❗	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 注意

⃠	**カードキーを裏返し等で無理に挿入しないで下さい。** 無理に挿入すると安全機能が働き、それ以上の操作が出来なくなります。
⃠	**カードシリンダーを回転停止位置より無理に回転させないで下さい。** 必要以上の力を加えると内部部品の破損により操作が出来なくなります。またカードシリンダーを回転させる時はラッチボルトが戸受けに入っていることをご確認下さい。
❗	**カードを抜いた後は、カードシリンダーが空回りする事をご確認下さい。** 異物等の混入により、鍵の効能が維持出来ない場合がございます。 ●異常が確認された場合は弊社または弊社サービス店までご連絡下さい。
⚠	**施解錠時、カードキー・カードシリンダーと戸当たりの間に指をはさまない様ご注意下さい。**
❗	**施解錠後は、カード挿入口を下に向ける様にして下さい。** 挿入口を下に向ける事で防滴性防犯性が高まります。
⃠	**カード挿入口、またはその他の穴や溝に油やそれらを含んだ潤滑剤、異物を入れないで下さい。** 操作が出来なくなります。
分解禁止	**カードシリンダーの分解改造等は行わないで下さい。** 故障の原因となります。
⃠	**掃除をする場合は、酸やアルカリ・塩素等の化学薬品で洗浄しないで下さい。** 変色や腐食の原因となります。
⃠	**カードキーを磁性体に近づけないで下さい。** 磁気影響を受け、カード又は他の磁性体が使用出来なくなる恐れがあります。特にキャッシュカード・定期券等、他の磁気カードと直接重ねて保管しないで下さい。
⃠	**カードキー面に異物が付着した状態では使用しないで下さい。** 故障の原因となります。

ご使用される方全員に本紙をコピーしてお渡し下さい。